

⑦んどういっぽい ⑧キドキいっぽい ⑨クワクいっぽい ⑩ラキラ輝く 大野木場小学校便り №.46
令和8年 1月29日(木)
南島原市立大野木場小学校
校長 森田 純弘



かどわきっ子

地域の力

3学期が始まって3週間、保護者の皆様、地域の皆様のおかげで、充実したスタートを切ることができます。ありがとうございます。

先の授業参観では、5年生が林醤油様を招いての食育学習、4年生は保護者の方が講師となってマーブリング体験、6年生はライオンズクラブの方が講師となって薬物乱用防止教室をしていただきました。明日は、3年生でも、食育学習が計画されています。



地域の力は、他にもあります。残念ながら4年生で計画していたろくべえ作り体験は、材料が入手しにくいとのことで中止となりましたが、昨日は、老人会の方をお招きして、1年生が昔遊び体験をしました。たけとんぼやはねつき、福笑いなどをして楽しい時間を過ごすことができました。



昨日はもう一つ。新大野木場地区在住の田原様とそのお友達の藤原様にお越しいただき、かどわきコンサートを実施しました。生の演奏や歌は、それだけで感動に値します。中学生の合唱コンクールもすてきですよね。一緒に歌ったり踊ったりして楽しい時間を過ごすことができました。お二方の出演料は、PTAの活動費から工面していただきました。ありがとうございます。

学校での学習や諸活動は、このように保護者の皆様や地域の皆様に支えられて成り立っています。お子さんの毎日の健康に気を付け、ちゃんと起こして、食事を摂らせて送り出しているので、私たちは1校時目から授業をすることができます。ありがたいことです。

日々の暮らしの中で、当たり前になっている

こと。あまりにも忙しくしていると、見過ごしきてしまいそうなこと。ちょっと歩みを止めたり、手を休めたりしてはいかがでしょうか。そして、自分の周りを見渡したとき、きっと「ありがとう」という思いが、湧き出てくるのではないでしょか。

「ありがとう」は、子ども時代に、教えられるものではありますが、押し付けられるものではありません。子どものそばにいる大人の心の持ちようや子どもへの言葉掛けで、どちらにも転びます。「ちゃんとお礼を言いなさい。」「ありがとうって言わんば。」これだけでは、押し付けになるので、感謝の心は育ちにくくなります。

さて、皆様は、どのような言葉掛けをされるでしょうか。

2月おもな行事

4日（水）	4年校外学習、ペア遊び
6日（金）	避難訓練
	面談週間（～13日）
9日（月）	新入学児童保護者説明会
	新1年生との交流会（2, 5年）
12日（木）	深江中学校入学説明会
13日（金）	委員会活動（新メンバー）
17日（火）	授業参観・学級部会（4～6年）
	学校支援会議
19日（木）	クラブ活動、クラブ訪問（3年）
24日（火）	6年生を送る会
26日（木）	代表委員会（歓迎集会）

御寄付ありがとうございます

大野木場地区在住の横田清廣様から、大野木場小学校へ図書購入費として御寄付をいただきました。ありがとうございました。

毎年いただきます御寄付で、図書室を充実させることができます。子どもたちは、新しい本が大好きです。「かしこく」のアップのために、家にも本を持ち帰って読むように指導しています。